

Circo de NEMO

シルコ・デ・ニーモ

元映画館

会場・元映画館

主催・NEMO

2026

43 44 45
FRI SAT SUN

木原 茜花
永像 礼
竹内 あすか
難波 芙美加
大崎 晃伸
鶴家 一仁
モテギ ミユ

Circo de NEMO

シルコデニモ

元映画館

宗像礼 / 作曲・木原萌花 / 振付による
場所から想起するパフォーマンス第2弾

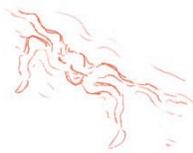
川底を流れるのは一瞬で
始まりは終わりで
あらわれては消え
ゆらゆらとエア
重たいドアをあけると
ただただ静かで
どこか見覚えがある



日程

2026年
4月3日(金) 19:00
4月4日(土) 13:00 / 17:00
4月5日(日) 13:00 / 17:00

・各回開演の60分前に開場。
・終演後も会場内でお過ごしいただけます。



SHOP(4日・5日のみ出店)

暮らしの思想——本 / 生花 / ドリンクの販売

会場

元映画館

前身は映画館「日暮里金美館」。

1991年の閉館以来、町の片隅に取り残されていた廃映画館が
改修され、現在はアートイベントスペースとして活用されている。



MAP

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里3丁目31-18 旭ビル2F

アクセス：JR常磐線 三河島駅より徒歩5分

JR山手線 日暮里駅より徒歩15分

チケット

一般	4,000円	全席自由
U25	2,500円	
高校生以下	500円	
★早割チケット (2026年2月28日まで)	3,500円	

・U25は公演日に25歳以下対象
・高校生以下、U25は要証明書
・当日券は一律+500円



チケット
購入は
こちらから

出演・振付



木原萌花 / NEMO

ダンサー。7歳から踊りをはじめ、国内外バレエ団等で活動。2024年宗像礼、村松里実と共にパフォーマンスコレクションNEMOを立ち上げ、場所が持つ物語や空間から想起するパフォーマンスをつくっている。場に体を置くことで、日常と非日常、今と昔、この場所だから生まれるものと、どこへでも旅ができることの境目を行き来するような上演を目指す。

作曲



宗像礼

Curious Chamber Players 芸術監督・首席指揮者・作曲家。横浜生まれスウェーデン在住。演奏者の動きを含めて楽譜として書き起こし、空間全体を作曲する。人間の記憶、価値観、体験談などの人間臭さをテーマに、器楽、アンサンブル、電子音楽、サウンド・インスタレーション、様々な日用品のための作品作りに専念している。

出演

竹内あすか — フルート
難波芙美加 — パーカッション
大崎晃伸 — ダンス
鶴家一仁 — ダンス
モテギミュ — ダンス

照明：松本永 (eimatumoto Co.Ltd.)

衣装：纏 kuuki

宣伝美術：石橋光太郎

制作：村松里実

記録撮影：山田サトシ



主催：NEMO <https://circodenemo.com/>

お問合せ：circodenemo@gmail.com



助成：公益財団法人東京都歴史文化財団
アーツカウンシル東京 [スタートアップ助成]

ARTS COUNCIL TOKYO

窓研究所
WINDOW RESEARCH INSTITUTE

Konstnärnsnämnden
The Swedish Arts Grants Committee